

カメラから覗く自分だけの生き物たち



「なんか虫いないかな～」と探索中。



撮影の合間にすべり台で楽しんだ。



地面にミミズを発見。すぐさまパシリ。



当施設で実施しているメディア活動では、「5月の生き物」をテーマに写真撮影を行った。ここ数日は、土の中を覗くと色々な虫たちが顔をだしてくれる機会が増え、施設の中でも、ダンゴ虫の飼育を行っているお子様たちは生き物に興味津々。鳥を見つけて、その様子を見つめながら「カメラでは納められないスピードだ」何度も撮影にチャレンジするものの上手く撮ることができなかつた。蟻やミミズなども見つけでは、全員で「蟻の大群がいたよ、蟻は、生きているものなんでも食べちゃうんだよ」とお子様たちにも生き物の特徴を教えている姿が見られ、覗きこむように観察をしていった。

↑施設説明会
お申し込みはこちら

ボビンズアフタースクール西六郷
144-0056
東京都大田区西六郷3-2-14
子育て施設
TEL 03-6428-6475

学びの掲示板



楽んだ。別の日も学習が終るなりすぐに制作に取りかかっているが見られた
段ボールや発泡スチロールを使って、小さな街や輪投げを作り遊んで

間もなく梅雨入りですね。子ども達は新年度の緊張がほぐれた半面、ぶつかりやトラブルも出てきました。「雨降って地固まる」というように、一つひとつぶつかりを通して子ども達は学びお互いに理解を深めていきます。そんな子ども同士のかわりをていねいに見守っていきたいと思、

毎日子どもたちが順番にエサを与えるなどしてお世話をしています今までいた力メ、メダ力、力ニに加え、ダンゴムシはもうすっかり当施設の家族の一員！生き物を育てながら、命の尊さなどを学ぶきっかけになればよいと 思います。

施設長より

12 つくる責任
つかう責任

